

# 津軽三味線 母・竹育、 息子・史佳が語る

## 史佳を「うつ」から回復させた、 母の言葉と津軽三味線の響き

三味線プレイヤーとして活躍中の史佳さんがうつを経験しながらも母の支えと音楽を糧に生きる意味を取り戻していった過程を、演奏を交えながらお話しいただきます。

たった一人のあなたです  
たった一つの命です



日時／2021年 **2月6日(土)**

13:30～15:30 (12:30開場)

場所／新潟ユニゾンプラザ多目的ホール  
(定員200名 入場無料)

プログラム／① 挨拶・講演「ストレスは免疫力を弱くする  
免疫力を高めてコロナ禍を乗り切ろう」  
新潟いのちの電話理事長 及川紀久雄  
② 津軽三味線とトーク  
新潟高橋竹山会・二代目会主 高橋竹育  
新潟高橋竹山会・三代目会主  
史佳 Fumiyoshi



たかはし ちくいく  
高橋 竹育

竹山節本流津軽三味線の師匠 高橋竹栄(新潟高橋竹山会初代会主)に師事し、平成6年に新潟竹山会の二代目会主を継承。史佳Fumiyoshiの師匠として、母親である。竹山流三味線一筋に演奏活動35周年を経た現在も、史佳Fumiyoshiとの親子共演も精力的に行う。



ふみよし  
史佳 Fumiyoshi

1974年 新潟市生まれ。大学を卒業後、システムエンジニアを経て、竹山流の三味線演奏家として活動をスタート。新潟とニューヨークを行き来しながら、国内外で演奏活動を行っている。竹山流弾き三味線をベースにしながらも自らの表現を追い求め、研鑽を積んでいる。

裏面をご覧  
ください

入場には事前のお申し込みが必要です。FAXもしくはお電話で  
新潟いのちの電話事務局 (TEL・FAX 025-280-5677) までお申し込みください。  
【講演会に関するお問い合わせ】  
新潟いのちの電話事務局 TEL.025-280-5677

■主催／新潟いのちの電話  
■共催／新潟いのちの電話後援会  
■後援／新潟県 新潟市 新潟日報社 NHK新潟放送局 BSN新潟放送 NST新潟総合テレビ  
TeNY テレビ新潟放送網 UX新潟テレビ21

『津軽三味線 母・竹育、息子・史佳が語る  
～史佳をうつから回復させた、母の言葉と津軽三味線の響き～』

お申込みについて

●お申込み方法●

FAXまたはお電話で新潟いのちの電話事務局へ



025-280-5677

●受付期間●

12月14日(月)～2月3日(水) 10:00-17:00

定員の200名を超えた場合は受付期間中でもお断りすることがあります。

FAXでお申込みの方は、太枠内をご記入の上このまま送信してください。  
なお、お申込みに対しこちらからの返信はいたしません。  
当日受付にてお名前を確認させていただきます。

2月6日(土) 新潟ユニゾンプラザ 参加申込書

フリガナ お名前	ご住所	電話番号
(フリガナ)	〒	- -
(フリガナ)	〒	- -
(フリガナ)	〒	- -

いただいた個人情報は、この講演会に関してのみ使用致します。他の目的に使用することはありません。

新潟いのちの電話では電話相談員を募集しています。

電話相談員養成講座の受講募集は2月末まで受け付けています。

詳しくはホームページをご覧ください。

新潟いのちの電話

検索

